

FUKAYA News Release

市長定例記者会見次第

令和 6 年 9 月 27 日（金）
午前 10 時 30 分～

1. あいさつ

2. 発表内容	ページ
(1) 【地域通貨ネギーが障害者の自立につながる】 授産製品を購入して障害者施設を応援しよう！	1
(2) 【栄一翁の精神を学び、つなぐ】 『渋沢栄一翁 ジュニアボランティアガイド』を実施！	2
(3) 【学校給食における SDG s の推進】 調理時に発生する野菜残さ削減の取り組み	3

次回日程 定例記者会見

会場：市長公室

日時：令和 6 年 10 月 30 日（水）午前 10 時 30 分～ 11 時 30 分

地域通貨ネギーが障害者の自立につながる 授産製品を購入して障害者施設を応援しよう！

■ 概要

本市では、障害者施設で製作する『授産製品』を知らないかたが多くいること、施設で働く障害者の平均工賃が県の目標値である2万円に達しないなどの課題があります。

この課題解決のため、地域通貨ネギーを活用した新たな取り組みとして、授産製品の購入に対して、ポイント還元率を、通常1%のところ、20%へ大幅アップするキャンペーンを行います。

この取り組みを通して、市民が障害者施設の授産製品を知り、購入することで、授産製品の売上向上を図り、授産製品製作に携わる障害者の工賃向上と経済的な自立を応援します。

■ キャンペーン概要

・内容

期間中に障害者施設の『授産製品』を、地域通貨ネギーで購入すると、決済額の20%分のポイントを還元

・実施期間

10月1日（火）午前9時～12月26日（木）午後5時

・実施施設

地域通貨ネギー取扱店として登録する障害者施設や授産製品取扱店13施設

施設名	授産製品	施設名	授産製品
いまここワーク	弁当	第2春日園（はる工房）	パン・弁当など
エル・フォー	ポップコーンなど	風林企画	野菜など
スワン深谷	パンなど	深谷たんぽぽ	焼き菓子など
ナイスデイ	焼きまんじゅうなど	社会福祉事業みらい	編み物作品など
虹色	めだかなど	ワーカーズ	漬物など
NoSide	菓子パンなど	若あゆ作業所	クッキーなど
はじめの一步	弁当など		

■ 問い合わせ先

深谷市福祉健康部 障害福祉課 ☎048 - 571 - 1011

**栄一翁の精神を学び、つなぐ
新1万円札発行記念の今年度も
『渋沢栄一翁 ジュニアボランティアガイド』を実施！**

■ 概要

本市では、ふるさとを愛し、次世代を担う子どもたちの育成を目指す『ふるさと教育』を推進しています。

本事業は、市内の有志の子どもたちが全8回の『ガイド養成講座』を受講し、郷土の偉人である渋沢栄一翁を紹介する語り手となり、
論語の里（渋沢栄一記念館・旧渋沢邸『中の家』）を『渋沢栄一翁 ジュニアボランティアガイド』として案内する取り組みです。

この顕彰活動を通して、子どもたちの地域を愛する心を育み、持続可能なまちづくりを進めてまいります。

■ ガイド養成講座の内容

- ・参加人数：13人（小学校4年生～中学校1年生）
- ・実施期間：10月5日（土）～12月14日（土）
- ・講座一覧（全8回）

回	とき	ところ	内容
1	10月 5日（土）午前9時30分～11時30分	栄一記念館	開講式 講義①
2	10月12日（土）午前9時30分～11時30分	栄一記念館・中の家	講義② 講義③
3	10月19日（土）午前9時30分～11時30分	栄一記念館・中の家	講義④ 演習
4	11月 2日（土）午前8時30分～午後5時45分	東京方面（バス移動）	東京都内栄一翁関連施設研修
5	11月 9日（土）午前9時30分～11時30分	栄一記念館・中の家	ガイド原稿作成・ガイド練習
6	11月23日（祝）午前9時30分～午後3時30分	栄一記念館・中の家	ガイド練習
7	12月 7日（土）午前9時30分～午後3時30分	栄一記念館・中の家	ガイド練習
8	12月14日（土）午前9時30分～11時30分	栄一記念館	閉講式（認定証進呈）

■ 『渋沢栄一翁 ジュニアボランティアガイド』活動日

- ・とき：令和7年1月11日（土）、2月8日（土）、3月8日（土）
午前の部＝午前10時～正午
午後の部＝午後1時～3時
- ・ところ：渋沢栄一記念館、旧渋沢邸『中の家』

■ 問い合わせ先

深谷市教育委員会教育部 学校教育課（担当：高橋尚希）

☎048 - 572 - 9578

学校給食における SDGs の推進

調理時に発生する野菜残さ^{さん}削減の取り組み

■ 概要

本市では、『深谷市 SDGs 未来都市計画』の取り組みの一つとして、学校給食における『野菜残さ削減の推進』を掲げています。

これまでも、本市の特徴である自校方式調理場の強みを生かし、味付けを工夫するなど、食べ残し削減に努めてきたところです。

そして、10月からの新たな取り組みとして、すべての公立小中学校で、調理時に野菜（ニンジン）の皮をむかずに丸ごと使用し、野菜残さを削減する取り組みを開始します。今後、対象の野菜を順次拡大する予定です。

■ 期待される効果

- ・年間約200kgの野菜残さを削減
- ・食品ロス削減の大切さを児童生徒（約1万人）が学ぶ機会の増加

■ 学校給食におけるその他の取り組み

- ・11月11日の渋沢栄一翁の命日に合わせ、栄一翁が愛した『煮ぼうとう』などの郷土料理を提供する『渋沢栄一給食』を実施
- ・給食食器の更新に合わせ、深谷市イメージキャラクター『ふっかちゃん』柄の食器を導入
- ・食材費の高騰による保護者負担の更なる軽減を図るため、10月から給食費の補助金を増額



▲ 渋沢栄一給食



▲ ふっかちゃん柄の食器

＜給食費補助額＞※保護者負担額には変更なし

学校区分	現在	10月から
小学校	400円／月	950円／月
中学校	500円／月	1,150円／月

■ 問い合わせ先

深谷市教育委員会教育部 教育総務課 ☎048 - 574 - 5811